

機械工学科新入生および保護者 各位

(お願い)ご準備いただきたい物品

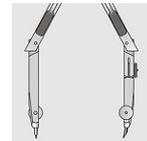
機械工学科主任

1. 製図用具

木更津高専機械工学科の製図の授業では、1年前期の授業から手書き製図を実施しております。このため、製図用具が必要になるのですが、全ての学生が同じ用具を揃える必要はありません。お手持ちの用具が使える場合もありますし、インターネットで比較的、安価に購入することもできます。授業開始時までには、下記の用具を各自でご準備くださいますよう、お願いいたします。

(本件問合せ先:機械工学科 松井 matsui@m.kisarazu.ac.jp)

- (1) 芯の太さ 0.3mm のシャープペンシル(製図用でなくても可)
- (2) 芯の太さ 0.5mm のシャープペンシル(製図用でなくても可)
- (3) 芯の太さ 0.7mm のシャープペンシル(製図用でなくても可)
- (4) 製図用コンパス(図のように両脚が折れる構造、かつ芯の太さが 0.3mm, 0.5mm, 0.7mm に差し替えられる物
例えば、ドラパス製 独式差替シャープ中コンパス No.02-104 など)
- (5) 字消し板(例えば、内田洋行 ステンレス字消板A 1-820-0000など)
- (6) JIS 機械製図用テンプレート(図のような「第三角法」の記号が描ける物
例えば、ステッドラー テンプレート 機械・仕上記号定規 976-16 など)
- (7) 製図用円テンプレート定規(できるだけ多くの直径の円が描ける物
例えば、内田洋行 テンプレート円定規1-843-0101 など)
- (8) A4 版方眼紙, 直定規, 三角定規, 分度器(全て製図用でなくても可)



2. ノートパソコン(BYODデバイス)

木更津高専では学内LANを完備しており、入学後は学内でのBYODデバイスの利用を推奨しています。これにより、実験レポートの作成や講義資料の閲覧などが円滑に行えます。また、情報通信技術を十分に活用する能力を身に付けるためにも、学生本人が学業に活用できるノートパソコンなどのBYODデバイスを用意することを推奨します。なお、機械工学科のカリキュラムでは、3年次に3DCADを用いた設計製図が必修科目として組み込まれています。3DCADを効果的に活用するためには、高い画像処理能力を備えたデバイスが必要となります。そのため、ご準備には一定の費用がかかりご負担をおかけしますが、3年次開始までに3DCADを導入することのできるノートパソコンのご用意を推奨いたします。検討の参考として、具体的な推奨スペックや、購入チャート診断を学科WEBサイトに掲載しております。以下のQRコードよりアクセスし、ご参照ください。

(本件問合せ先:機械工学科 歸山・かえりやま kaeriyama@m.kisarazu.ac.jp)



以上